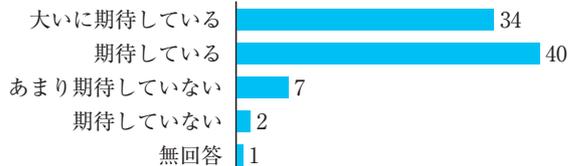


「現在、話題になっている事項に関するアンケート」について

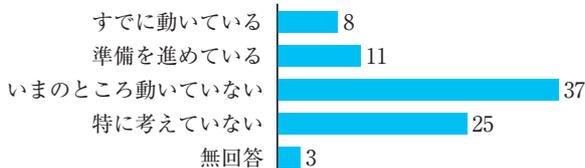
当研究所では、今回のトップアンケートに合わせて、「現在、話題になっている事項に関するアンケート」について無記名のアンケートを行いました。これは長崎新聞社との合同企画として実施したもので、新年1月4日の同紙上にも関連する記事が掲載されます。ここでは、各問の結果のみを取りまとめてご紹介します。

ご多用のなかご回答いただきました84名の方々には、重ねて厚くお礼申し上げます。

1. 本県には「明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域」と「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の2つの世界遺産候補があります。登録実現による本県経済活性化への効果について、どうお考えですか。



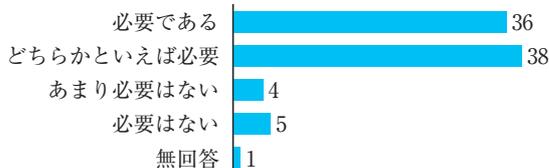
2. 貴社・貴団体では、世界遺産登録による効果を取り込むための動きをしていますか。



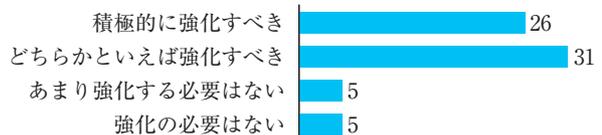
3. 世界遺産登録後を見据えた場合、課題や不足している部分はどこだと思いますか。(複数回答可)



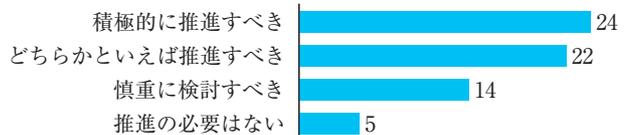
4. MICE(会議・学会・展示会等)の誘致は経済効果が大きく、主体的に交流人口・宿泊客を拡大できる手段として重要な観光振興策となっており、九州でも誘致体制の強化が進められています。将来的に交流人口を確保し増やしていく手段として、MICEの誘致を推進していくことについてどう思いますか。



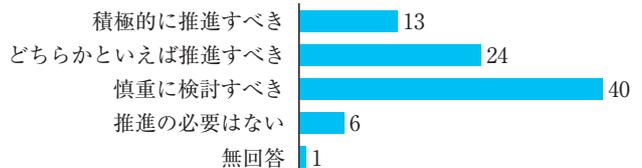
5. 長崎市はMICE誘致の態勢を強化していくべきだと思いますか(この質問は長崎市内の方に伺います)。



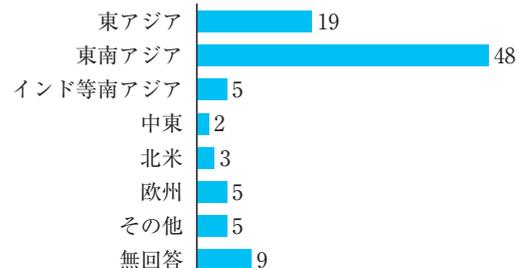
6. 長崎のMICE誘致の競争力を高めるためには専用施設の整備が課題となっていますが、長崎市が目指すMICE専用施設の建設について、どう思いますか(この質問は長崎市内の方に伺います)。



7. 長崎県や佐世保市などが進めるカジノを含む統合型リゾート(IR)の誘致活動について、どう思いますか。

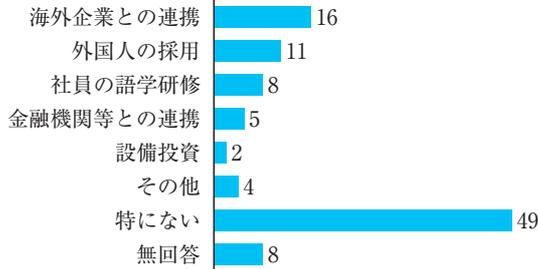


8. 貴社・貴団体が海外とのビジネス(訪日客向けを含む)を展開する際、最も成長が期待できる地域はどこですか。

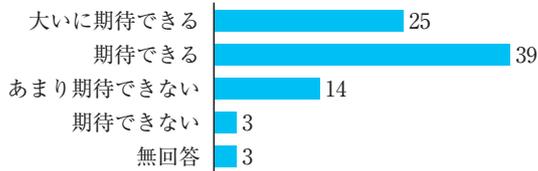


「現在、話題になっている事項に関するアンケート」について

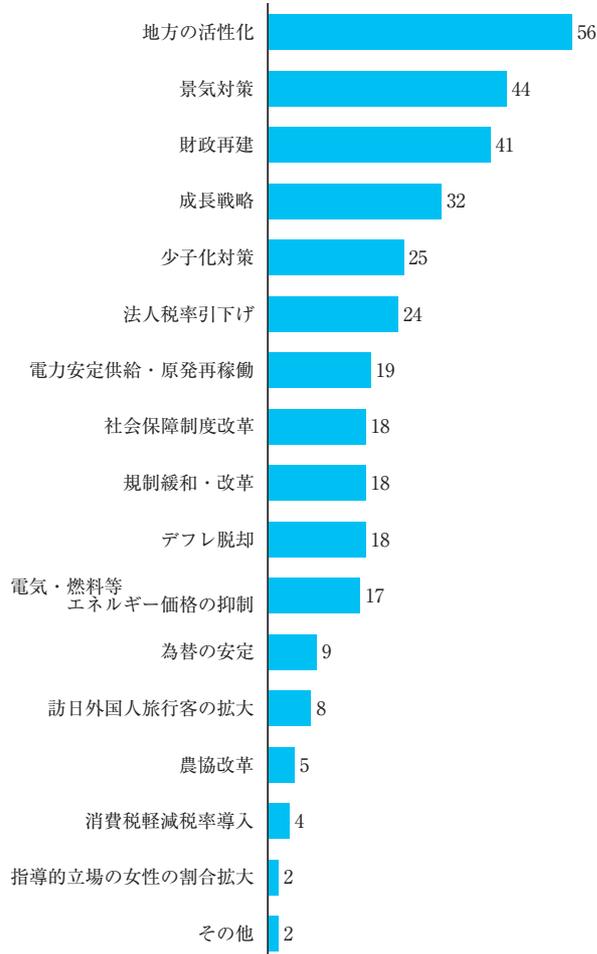
9. 海外とのビジネスを展開するに当たり、取り組んでいることはありますか。(複数回答可)



10. 本県は2019年ラグビーワールドカップの試合会場に立候補しており、プロスポーツでもV・ファーレン長崎に加えプロバスケットチーム(大村市)も創設されます。スポーツ振興は本県経済の活性化につながるとお考えですか。



11. 衆院選後に成立する新政権には、どういうことに優先的に取り組んでもらいたいですか。(複数回答可)



12. 安倍首相の「消費税10%への引き上げを2017年4月まで延期する」との判断をどうお考えですか。



13. 2022年開業予定の九州新幹線長崎ルートを本県経済の活性化につなげるために何が必要とお考えですか。

交通アクセス・二次交通の整備	14人
魅力あるまちづくり	11人
受入態勢の整備	10人
フル規格化	8人
広報/宣伝活動	7人
地域連携、官民連携	7人

14. 本県が人口減少を克服し活性化していくための方策について、ご意見・提案をお聞かせ下さい。

安全安心・高齢者や女性にやさしいまちづくり	13人
雇用の確保	11人
企業誘致	12人
IターンUターンの促進など	9人
産業の活性化	9人
若者支援	2人